学校番号	315

令和８年度　芸術科（美術）

教科	芸術	科目	生活美術	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

生活美術では、身近にあふれるデザインに特化して知見・意識を広げ、カトラリーや紙雑貨、ランチョンマットなどを制作します。
実際に使用できることを前提に、個々のユニークな発想でデザインをしてみましょう。

2　学習の到達目標

1)具体的に使用する場面を想定した作品制作を行う。
2)素材の特性に触れ、知見を深める。
3)多様な資料を収集して個別の表現に幅広く対応できるように活用する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	創造的な美術の表現をするために必要な造形感覚や技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を創意工夫し、計画的に表現している。 美術文化などを理解し、美術作品などの表現の工夫について想像力を働かせて価値や美意識を感じ取りその良さを創造的に味わっている。	感性や想像力を働かせて感じ取ったことや考えたことを軸にして、目的や機能に合わせた良さや美しさを考えて、個性的・機能的な表現の構想を練っている。	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	木材に触れる	「木材彫刻によるカトラリー制作」 ・機能美と形態美を兼ね備えたデザインの食器を鑑賞する。 ・木の端材を彫刻して食器を制作する。 ・完成作品の発表・相互鑑賞	a:主題に合った表現の工夫があるか b:正しく効果的な道具の使用 c:鑑賞への取り組み態度	製作中の様子 作品	製作中の様子 作品	製作中の様子 ワークシート
	ガラスに触れる	「グラスエッチング剤を使ったグラス制作」 ・ガラスにすりガラス加工を施した作品を鑑賞して、課題を理解し、透明なグラスの曲面や用途を生かしたデザインを施す。 ・完成作品の発表・相互鑑賞	a:素材の質感や用途を理解し、創意工夫のある取り組みをしているか b: 正しく効果的な道具の使用 c:鑑賞への取り組み態度	製作中の様子 作品	製作中の様子 作品	製作中の様子 ワークシート
2学期	紙に触れる	「手漉き再生紙による紙雑貨制作」 ・紙素材を生かした様々なデザインを鑑賞する。 ・再生紙を作り、エンボスやカラージュなどの加工を行いコースターやカードを制作する。 ・完成作品の発表・相互鑑賞	a:素材の特徴の合わせた様々な工夫が行われているか b:作品への愛着を持ち、素材を生かした美しい完成を目標にした積極的な取り組み c:鑑賞への取り組み態度	製作中の様子 作品	製作中の様子 作品	製作中の様子 ワークシート
3学期	布に触れる	「スクリーンプリントによるランチョンマット制作」 ・版画(スクリーンプリント)の特質を理解しランチョンマットにデザインを施す。 ・完成作品の発表・相互鑑賞	a:スクリーンプリントの特徴、制作方法の理解と実践ができているか b:デザインや用途に合わせた効果的なデザイン・配色の工夫をしているか c:鑑賞への取り組み態度	製作中の様子 作品	製作中の様子 作品	製作中の様子 ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度